



診療支援部門

Medical Assistance Department

病理診断科	65
-------------	----

病理診断科

Pathology



部長
野呂 昌弘

診療科挨拶

スタッフは、常勤病理医2名に加えて非常勤医師としてそれぞれ専門領域の異なる複数の病理専門医の協力を得て、各診療科にわたる幅広い領域の疾患に対応しています。一般的な診断困難例や悪性例については専門医による診断のダブルチェックを実施しているほか、稀な専門的疾患に対しても病理コンサルテーションシステム等を用いて質の高い病理診断を得られるように心がけています

主な対象疾患、診療内容

生検組織診断、手術組織診断、細胞診断、術中迅速診断（組織診・細胞診）、病理解剖など、人体病理・外科病理を全般的に取り扱っています。

特 色

- 各診療科の対象疾患に応じて、腫瘍性疾患・炎症性疾患・循環障害・他多岐に及び各種疾患について病理学的診断を行っています。
- 腫瘍性疾患に対する免疫組織化学的検索や遺伝子学的検索(院内・外注検査)、腎糸球体病変や皮膚疾患に対する蛍光抗体法、腎疾患や腫瘍性疾患に対する電子顕微鏡的検索など、必要に応じて対応しています。
- 細胞診では、免疫細胞化学的検索のほか、セルブロック作成による組織学的検索にも対応しています。
- 病理解剖例についてはCPC（臨床病理検討会）を原則開催しています。またCPCの進行は臨床研修の一環として初期研修医が担当しています。ご紹介患者さんが当院にて病理解剖をされた場合は、院内CPCにぜひご参加ください。なお、期日等詳細は各診療科の担当医にご確認ください。

- 外来診療は行っておりませんが、詳細な病理学的診断の説明を患者様がご希望される場合には、臨床担当医の立ち会いの下に直接患者様に説明させて頂くことが可能です。必要の際にはご連絡ください。

ご紹介いただく時の留意事項

- 患者さんを各科へ紹介していただく場合、貴院ならびに検査センター等にて検討された病理診断や病理標本がありましたら、病理診断報告書や病理標本をあわせてお送りください。前医標本を確認することにより、検査の重複が避けられ、患者さんの負担軽減につながります。また診断のreplyを標本返却に併せて返送致します。
- 当院から逆紹介の患者さんについても、同様に病理診断報告書と標本の貸し出し・提供に応じています。必要の際にはお問い合わせ下さい。

お断りしている疾患等

院外からの病理解剖依頼については、大学病院等をご紹介させていただいております。ただし当院での診療歴のある患者さんに限りましては、状況により申し受けることも可能です。詳細につきましてはお問い合わせください。



●医師一覧

氏 名	役 職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
野呂 昌弘	部長 兼 医療技術局長 兼 臨床検査科部長	筑波大学	人体病理 腫瘍病理 (特に、肺腫瘍、悪性リンパ腫) 病理解剖	—
市田 美夕	医 長	福井大学	人体病理	
秋草 文四郎	非常勤(前部長)	東京女子医科大学	人体病理 血管炎の病理 糸球体腎炎の病理	

ほか非常勤病理医4名